

## 兼業依頼状(①兼業従事許可申請書・許可書)(②兼業従事届出書)

年 月 日

公立大学法人静岡文化芸術大学 理事長 様

所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇丁目〇番〇号  
 団体の名称 〇〇市  
 代表者 〇〇市長 〇〇〇〇 印  
 連絡先 所属・担当者名: 〇〇課 〇〇〇〇  
 電話番号: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

下記のとおり、貴法人職員に兼業を依頼したいので、承諾くださるようお願いします。

記

兼業の内容について（太枠内の該当する項目の□をチェックするとともに、必要事項を記入してください。）

①団体の種類、 事業内容	・種類： <b>地方公共団体</b> ・業務内容： <b>地方公共業務</b>
②兼業従事者	所属：〇〇〇〇学部 職名・氏名：教授 〇〇 〇〇
③兼業従事者の 役職	〇〇市基本計画策定委員会 委員
④兼業従事者の 業務内容、兼 業先所在地	〇〇市基本計画策定に関する審議・提言 ※非常勤講師以外の兼業の場合、審議会等の設置目的が分かる要綱等を添付してください。 〇〇市〇〇町
⑤兼業期間	令和2年 4 月 1 日（□兼業許可日）から 令和3年 3 月 31 日まで
⑥業務態様	勤務態様：・毎 曜日 時 分 ～ 時 分（全 回） ・（■年・□月・□週・□期間内）につき 6 回（全 6 回） ・その他（ ） 1回あたり 2 時間
⑦報酬等	報酬：□無 ■有 1回あたり 〇〇〇〇円（□年・□月・□週）につき 円 その他（ ） 旅費：□無 □有
⑧本法人の回答	□不要 ■要(宛名を明記した返信用封筒を送付してください)
⑨情報開示	本兼業依頼状について開示請求があった場合、開示して差し支えのあるもの。 □団体名(代表者名・事業内容を含む) □役職名 □職務内容

以下は本学使用欄ですので、記入不要です。

<p>兼業従事許可申請書(届出書)（申請者(届出者)が記入）          上記兼業について従事したいので、《①許可を申請します。②届け出ます。》          なお、兼業先までの往復時間は約 時間 分程度です。          上記兼業は、公立大学法人静岡文化芸術大学職員兼業規程の第8条1項各号のいずれにも該当し、また、第2項に規定する予備校等の講師として従事するものではありません。</p> <p>年 月 日 所属： 職・氏名： 印</p>	
<p>上記の兼業は、当該職員の本務の遂行等に支障がないものと認めます。（届出の場合は、記入不用）</p> <p>年 月 日 所属長</p>	
<p>従事時の服務：□本来業務に準ずる業務 □職務専念義務免除 □勤務時間外・休暇</p>	
<p>公立大学法人静岡文化芸術大学職員兼業規程の第6条1項に基づき、上記の兼業を許可します。</p> <p>年 月 日 公立大学法人静岡文化芸術大学 理事長</p>	